

事業者名	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター								
機器名	多機能型摩擦摩耗試験機								
写真									
特徴・用途	往復や回転の動作による摩擦条件を設定し、さらに荷重や圧力、温湿度等の試験環境を任意に設定・制御した環境を作り、機械の摺動部に用いる潤滑剤、表面処理、材料の摩擦摩耗特性を国際規格に準拠した試験方法で評価する。得られた結果を、潤滑剤の開発や摩擦・摩耗現象の機構解明、産業機械部品に用いる潤滑剤や表面処理の性能評価に活用することを目的とする。								
設置場所	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 本部								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
					件数(件)	時間(時間)			
	平成29年2月	5	0	2	0	0	0	0	2
	平成29年3月	5	0	2	0	0	2	1	5
	平成29年4月	3	1	2	0	0	0	2	5
	平成29年5月	5	4	2	0	0	0	5	11
	平成29年6月	4	3	0	0	0	0	7	10
	平成29年7月	13	4	0	0	0	0	14	18
	平成29年8月	4	2	3	0	0	0	4	9
	平成29年9月	12	5	0	0	0	1	1	7
	平成29年10月	6	2	2	0	0	3	2	9
	平成29年11月	3	2	0	0	0	0	6	8
	平成29年12月	12	8	1	0	0	1	2	12
	平成30年1月	8	3	2	0	0	5	3	13
	平成30年2月	10	5	0	0	0	3	0	8
平成30年3月	10	4	0	0	0	4	1	9	
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> ・潤滑剤の極圧性や耐摩耗性の標準試験機の一つであることから、世界に通用するデータが取れることに満足している。 ・実機の状態を再現し易く、条件の自由度が高い装置であり、今後の製品開発に活用できる。 ・自社にも同じ装置を持っているが、活用方法が分からなかった。研究員が操作方法はもとより活用方法に精通していることに安心感がある。 								
補助事業概要 の広報資料	http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h28/pdf/28-075koho.pdf								